

感染症内科



兵庫県立
はりま姫路総合医療センター

- ・感染症内科がサブスペシャリティとして独立している病院は珍しいと思います。
- ・具体的な仕事内容としては、主に**院内/外来での発熱コンサルタント**として機能しています。
- ・主治医として外来/入院で受け持つ症例は**HIV、結核、性感染症、不明熱**の患者さんが殆どです。
- ・そのほか、ワクチン接種を含めた**渡航前相談、渡航後の体調不良**にも対応しています。
- ・海外からの患者にも対応するため、**英語での診療も可能**です。



- ①「はり姫」では感染症専門医1名と、感染症内科医師1名(2022年に専門医取得予定)の計2名で診療しています。
- ②エビデンスに基づいた診療を重視しており、基本的な論文の読み方から学会発表、論文作成までフォロー可能です。
- ③入院患者の発熱は、どのサブスペシャリティを選択しても避けられないものであり、短期間の研修でも自身の発熱診療のレベルを向上させられます。